

メタンハイドレート開発促進事業

平成26年度補正予算額 **20.0億円**

事業の内容

事業目的・概要

- 我が国周辺海域に相当量の賦存が期待されるメタンハイドレートの商業化の実現に必要な技術整備等を世界に先駆けて行うことは、国内に有力な天然ガスの供給源を持つことにつながり、また、我が国として天然ガスの調達におけるバーゲニングパワーの強化にも貢献します。
- 「海洋基本計画」（平成25年4月閣議決定）等に基づき、表層型メタンハイドレートについては、これまでの取組も踏まえ、資源量把握に向けた取組を集中的に行うため、広域地質調査や地質サンプル取得等による必要なデータの取得を加速化します。

成果目標

- 表層型メタンハイドレートについて、複数海域での広域的な分布調査や有望な地点における掘削調査（10箇所程度）を加速させ、資源量把握に向けた取組を集中的に行います。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

表層型メタンハイドレート

広域調査を実施する
調査船の例



詳細調査を実施する
無人探査機（AUV）の例

